

Monthly Magazine Matsunami

[発行]社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

2022 March
3
No.269

感染性廃棄物を院内で安全に処理する「熱分解装置」を導入しました。



昨年12月20日(月)、当院に全国の医療機関では初の熱分解装置(NEOSONIC 2000M)を設置しました。

熱分解とは、酸素がない状態で有機物を加熱し物質を分解することです。院内の感染性廃棄物(有機物のみ)を約250度で加熱し、徐々に水分を蒸発させ、炭化を促進することで滅菌・減容化します。さらに業界初の自動攪拌機能を搭載された装置により、短時間(8~12時間)での炭化処理が可能です。

従来の感染性廃棄物の処理では専門業者による回収・処理を行っており、費用に大きな負担がありました。装置を導入したことによって医療現場で感染性廃棄物を安全に滅菌・減容化することが可能になり、処理費用の大幅な削減ができました。

またCO₂排出量の削減効果も見込まれ、環境に優しく、SDGs(持続可能な開発目標)にも取り組んでおります。

熱分解装置の特徴

1 感染性廃棄物処理の費用を削減

大量廃棄される感染性廃棄物を医療現場で安全に滅菌減容し、処理費用を大幅に削減。

2 容器購入の費用を半減

感染性廃棄物専用のメディカルペール(プラスチック容器)から、段ボール容器への移行により容器単価が半減。

3 CO₂排出量の削減

一般の焼却炉と比較し、CO₂排出量を65%削減。

焼却炉

CO₂排出量
(1トンを焼却した場合)
650kg



熱分解装置

CO₂排出量
(1トンを熱分解した場合)
227.8kg



熱分解装置(NEOSONIC 2000M)は一般的な焼却炉と比べ...

65%CO₂削減

※227.8÷650=0.35(35%)

減菌・減容化

熱分解後 分解できないもの：無機物(石・ガラス・鉄・金属・水・アルミニウム等)

次のページは、「耳下腺腫瘍の治療」について

Matsunami Information

NEWS

当院をご利用される皆さんへ、新型コロナウィルス感染症に関するお知らせ

面会禁止、
夜間施錠について



発熱症状で
受診される方へ [来院前に
ご確認ください]



引き続き、多大なご迷惑とご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。各お知らせの詳細は、左のQRコードよりご確認ください。

松波総合病院柔道練習会のご案内

当院の柔道部発足に伴い、柔道の練習会を開催しています。柔道経験者だけでなく、未経験の方でも一からご指導します。女性の方には、護身術をお教えいたします。

右記の日程・場所で行っておりますので、ご家族・ご友人などお説明合わせのうえ、参加される方は、右記の連絡先に事前申し込みをお願いします。

日 時 毎週月曜日・木曜日(祝日は休止です)

17時45分～19時00分

場 所 笠松中央公民館 1階 多目的室 柔道場

連絡先 058-388-0111(内線 51668)

松波総合病院 柔道部監督 松井

柔道部からのお知らせ

1月30日(日)に大垣市武道館にて開催された「令和4年全日本柔道選手権大会」の岐阜予選に当院の柔道部が出席し、神鳥剛選手が見事優勝しました。またこの大会結果により神鳥選手は3月6日(日)に開催される東海予選へ出場予定です。今後とも、皆さまのご声援よろしくお願い申しあげます。



ベストスタッフ・オブ・ザ・イヤー表彰を行いました

2021年度のベストスタッフ・オブ・ザ・イヤーの表彰を行いました。

今回は「笑顔・挨拶」をテーマとし、日常的に心地の良い挨拶や対応を心がけているスタッフを推薦・評価し、優秀者上位10名を表彰しました。

2月2日(水)に開催された職員朝礼において、理事長より、代表者へ賞状と副賞の授与を行いました。



第2回 肥満治療講演会

事前申込が必要です。右のQRコードより、チラシの詳細をご確認の上、お申し込みください。

テマ

第1部「イシの力で行う正しいダイエット第2弾」 松波総合病院理事長 松波 英寿 先生
第2部「理学療法士による運動指導」 松波総合病院リハビリテーション技術室理学療法士

日 時

2022年3月19日(土)14時00分～16時00分

場 所

社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 南館1階 MGHホール

オンライン視聴での
参加も可能です。



駐車場のご案内

立体駐車場への入庫は、左折のみとさせていただきます。右折入庫は渋滞の原因となりますので、右折入庫をなさないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



ARアプリ COCOAR導入しました!!

アプリを起動し、「月刊まつなみ」の表紙でお試しください!!



タイトルのココを
かざしてください

ダウンロード・詳しい使い方は
こちらから!(リンク先は病院HPです)



社会医療法人蘇西厚生会

松波総合病院

〒501-6062

岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

TEL 058-388-0111(代)

FAX 058-388-4711

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

『耳下腺腫瘍』の治療

当院で行っている「耳下腺腫瘍」の治療についてご紹介します。
神経モニタリングシステム装置の導入により、安全かつ迅速な治療が可能です。

耳下腺腫瘍とは

耳下腺(じかせん)とは、顎下腺(がっかせん)、舌下腺(ぜつかせん)からなる三大唾液腺のひとつで、唾液を分泌する器官です。耳下腺は、左右の耳の前方から下にかけて位置しており、おたふく風邪(流行性耳下腺炎)で腫れることでも知られています。

「耳下腺腫瘍」とは、耳下腺部分に発生する腫瘍です。良性腫瘍と悪性腫瘍(がん)に分けられますが、約80%が良性腫瘍とされています。

症状と特徴

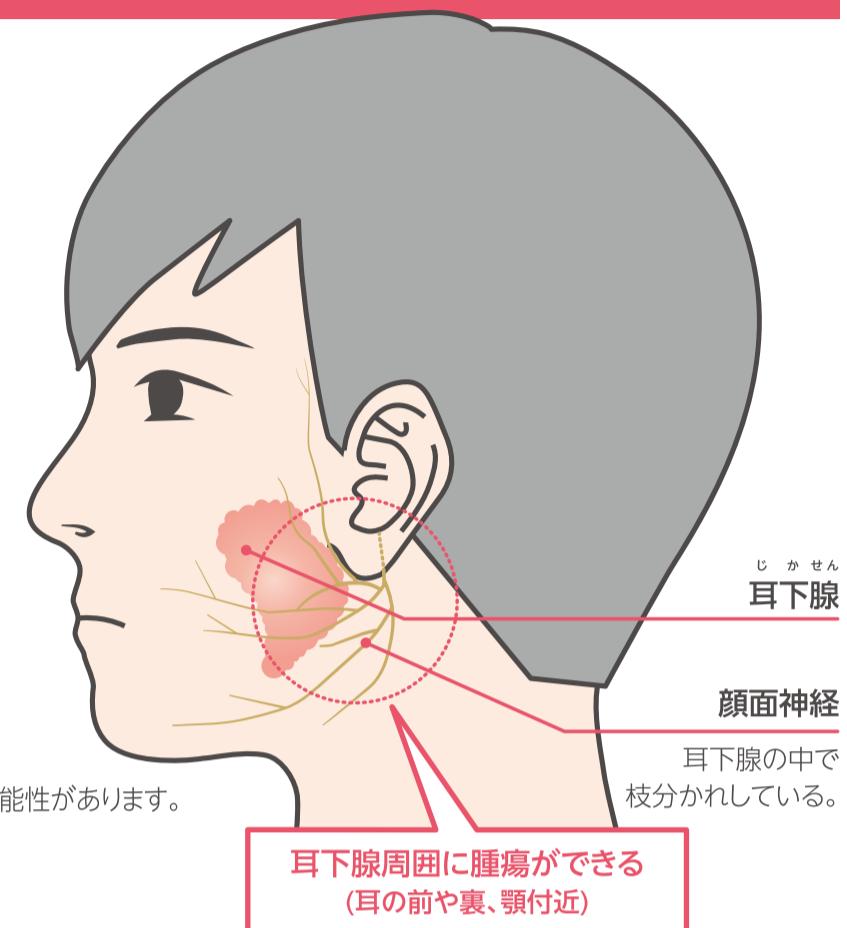
耳下腺腫瘍の症状として、耳下腺周辺にあたる下顎の側面や耳の下部に、こぶのような腫瘤や腫れが発生することがあります。

良性腫瘍の特徴

腫瘤に気付く以外は無症状のことが多いです。また、良性腫瘍は一般にゆっくりと増殖するため、数ヶ月や数年経過したのち、腫瘤の発生に気づくことがあります。

悪性腫瘍の特徴

顔や表情が動かしづらくなる顔面神経麻痺や痛みをともなうことがあります。腫瘤も比較的急速に増大することなどがあり、これらの症状があった場合には悪性腫瘍の可能性があります。ただし、悪性腫瘍でも、無痛の場合や腫瘤の成長がゆるやかなケースもあり、自己判断することは禁物です。



治療方法

当院では、耳下腺腫瘍の治療を、耳鼻咽喉科の永井医師を中心に行ってています。

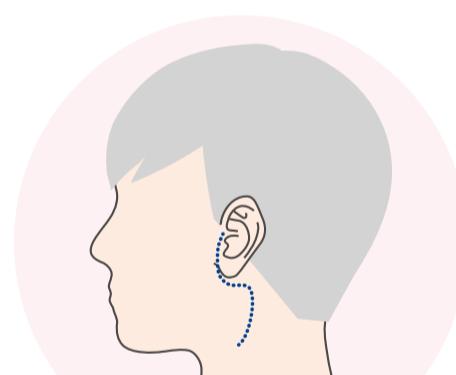
耳下腺腫瘍の治疗方法は、良性・悪性ともに手術治療が中心です。

しかし、耳下腺の中には、顔の表情筋を動かす顔面神経が走っているため、診断や治療には高い専門性が求められます。

当院では、顔面神経を傷つけないため、神経の状態を観測できるモニタリング装置を用いて、神経の温存につとめながら治療を行います。

良性腫瘍の場合、腫瘍だけをくりぬく方法(核手術)と、腫瘍の周囲組織を含めて切除する方法(耳下腺部分切除、浅葉切除、深葉切除)があります。良性腫瘍の中で最も多い多型腺腫は、適切に切除しないと再発することがあり、周囲組織ごと取り除く場合があります。

腫瘍の位置や大きさによって摘出・切開方法を判断し、選択します。



S字切開：一般的な切開方法

神経モニタリングシステム装置 NIM Vital

画像は、当院に導入している術中神経モニタリングシステム装置です。

今回の治療紹介では、耳下腺腫瘍の摘出手術で使用します。耳下腺を通る顔面神経を確認しながら治療することができます。



術後の副作用

治療後の問題点として、主に、腫瘍の再発、顔面神経麻痺、フライ症候群があげられます。

【顔面神経麻痺】

顔の麻痺によって、口を開けたり目を閉じたりすることが困難になる現象です。

良性腫瘍の手術において、顔面神経麻痺になる可能性は低いですが、耳下腺の中にある顔面神経は細く纖細なため、術後に麻痺を生じることがあります。多くの場合、麻痺は徐々に回復します。

【フライ症候群】

食事をすると、耳前部が赤くなったり汗をかいたりする現象です。

唾液を分泌させる耳介側頭神経が手術により損傷し、再生する過程で、汗を作る汗腺に迷い込むことで起こります。

担当医師プロフィール



耳鼻咽喉科部長
永井 裕之
(ながい ひろゆき)

専門分野
▶耳鼻咽喉科全般
資 格
・日本耳鼻咽喉科学会・耳鼻咽喉科専門医、補聴器相談医
所 属 学 会
・日本耳鼻咽喉科学会

略歴
・1989年 昭和大学医学部 卒業
・1989年 公立陶生病院 研修医
・1990年 名古屋大学医学部附属病院 医員(研修医)
・1991年 公立陶生病院 医員
・1996年 名古屋大学大学院医学研究科 修了
・1996年 名古屋大学医学部 耳鼻咽喉科 助手
・1996年 小牧市民病院 耳鼻咽喉科 医師
・1998年 岐阜県立多治見病院 耳鼻咽喉科 医長
・2001年 知多市民病院 耳鼻咽喉科 部長
・2011年 松波総合病院 耳鼻咽喉科 部長